平成 26 年度 館林ケーブルテレビ放送番組審議会 議事録

１．開催日時　　平成 26 年 12 月 4 日（木）11:30～13:00

２．開催場所　　館林商工会議所　役員会議室

３．委員の出席　審議委員総数　１１名
　　出席委員数　　１１名

■出席者（敬称略）

安樂岡　一　雄　会　　長（館林市長）
栗　原　　実　副 会 長（板倉町長）
笠　原　　進　委員代理（館林商工会議所 常務理事）
長谷川　好　平　委員代理（板倉町商工会 事務局長）
小　山　雅　則　委　　員（館林地区消防組合消防本部 消防長）
横　山　文　男　委　　員（館林市区長協議会 理事）
野　澤　　清　委　　員（板倉町行政区長会 会長）
山　本　　樹　委　　員（まちづくりを考える研究グループ 代表幹事）
間　渕　律　子　委　　員（館林市女性団体連絡協議会 会長）
大　石　和　彦　委　　員（館林市教育委員会 教育委員長）
景　山　初　女　委　　員（板倉町教育委員会 委員長職務代理者）

■ケーブルテレビ株式会社

髙田　光浩（代表取締役）
小林　康行（執行役員 技術部部長 兼 館林局長）
大川　　進（コンテンツ部課長）
関口百合子（コンテンツ部地域放送グループ主任）
田部井肇子（コンテンツ部地域放送グループ主任）

４．審議内容　　報告事項のご説明＜全体＞

（１）新委員の委嘱に関する報告。

（２）番組審議会規定の一部改正に関する報告。

（３）放送エリア及び加入状況に関する報告。

（４）新たなサービス、取り組みに関する報告。

（５）ＣＳ（お客様満足）向上の取り組みに関する報告。

（６）ケーブルテレビ業界におけるコンテストの受賞に関する報告。

【委員からのご意見】

（委　員）ケーブルテレビが地域に根付くには普及率向上が課題。普及のためには、料金の改定が必要ではないか。

（ＣＣ９）加入状況については、会社として努力不足と感じている。今後は、説明を行うスタッフを十分に配置し、地域住民の皆様へケーブルテレビの良さをお伝えしていきたい。また、長期でご利用いただいているお客様へのサービス向上策を社内で検討していきたい。

（委　員）災害時に情報を得るためには、館林・板倉地域の場合、ケーブルテレビが有効だと思うので、加入率を上げていただきたい。

（ＣＣ９）災害情報について、メールで情報をお伝えする「CC9 生活安全情報メールサービス」を行っている。今後、関係機関の方と情報をより密にし、住民の方が必要な情報を積極的に発信していきたい。

（委　員）災害・緊急時はテレビをつけていないと情報が分からない。テレビをつけずに知る方法はないのか。

（ＣＣ９）現用機器にはそのような機能はないが、別の端末を設置することで緊急情報を伝えることが可能。お客様からのご要望もあるため、検討していきたい。

報告事項のご説明＜コミュニティチャンネル関連＞

（１）平成２６年度コミュニティチャンネルに関する報告。

（２）今後の主な取り組みに関する報告。

議事

（１）コミュニティチャンネルに関してのご意見、ご質問

（委　員）ケーブルテレビへの加入状況は昨年と比べてどうか。

（ＣＣ９）板倉町のご加入状況については、昨年とほぼ同数。館林市は、県営住宅などの集合住宅への導入を強化している。

（委　員）板倉町では、災害時に情報を伝える防災無線導入のため、ケーブルテレビも検討の対象に入れている。

（委　員）地域住民が番組に参加することにより、より地域密着になると考える。例えば、自分の読んだ本を紹介するコーナー等、個人的なことを取り上げるコーナーがあってもよいのではないか。

（ＣＣ９）ケーブルテレビとしては、弊社のインフラを様々な形でご活用いただきたいと考えている。私共も地域のためにケーブルテレビができる範囲のことはやっていきたい。

（委　員）「ふるさと再生」のため、若者と高齢者が会話を持つと、住みよい社会が構築されると思う。地域のために企画をしてみたらどうか。一般の方はケーブルテレビを見るにすぎない。地域の課題や役割を番組で取り上げてみたらどうか。

（ＣＣ９）これまでケーブルテレビの番組は、イベントの報告という形で話題を単にお伝えしているだけで終わっていた。今後、地域の皆様がどのようなことを知りたいのか、一方通行ではなく双方向で情報を提供できるよう検討する。

（委　員）取材情報は、どのようにケーブルテレビに伝えたらよいのか。

（ＣＣ９）館林市様からは、広報担当部署より一括して情報をいただいている。板倉町様からは、総務課より町長様のスケジュールを、その他の情報については、各課に問合せ情報をいただいている。

（委　員）イベントについて、告知もしていただきたい。また、「CC9 生活安全情報メールサービス」の内容は、栃木県の項目が多いため、内容が多岐に渡ると良い。例えば PM2.5 分布予報が分かれば良い。

（ＣＣ９）イベントの事前告知について、来場者が沢山訪れるよう、放送を増やしていければと考えている。また「CC9 生活安全情報メールサービス」については、県・行政に提案をしていきたい。

（委　員）加入率を上げるのが先決だと思う。集合住宅は、広報紙の配布が行き届かないお宅も多いため、コミュニティチャンネルが視聴できると良い。行政も集合住宅の方がケーブルテレビに入るための協力を考えてみてはどうか。